

2019年7月9日

各 位

会 社 名 アウンコンサルティング株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 信 太 明
 (コード番号 2459 東証二部)
 問合せ先 管理担当執行役員
 高橋 重行
 T E L 0 3 - 5 8 0 3 - 2 7 2 7

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年7月13日に公表いたしました2019年5月期(2019年6月1日～2019年5月31日)の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年5月期通期連結業績予想数値の修正(2019年6月1日～2019年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,029	20	13～22	6～15	円 銭 0.85～2.12
今回修正予想(B)	1,879	0	25	22	3.00
増減額(B-A)	△150	△20	3～12	7～16	
増減率(%)	△7.4	△100.0	13.6～ 92.3	46.7～266.7	
(ご参考)前期実績 (2018年5月期)	1,896	10	7	1	0.13

(金額の単位:百万円)

2. 業績修正の理由

当社グループは、2019年5月期において収益力の安定と拡大を最優先課題とし、「海外・多言語領域における収益のさらなる拡大」、「今後の収益の柱となる事業及び、サービスの開発」、そして、「人材育成・組織体制の強化」に注力し、業容の拡大を図ってまいりました。

マーケティング事業において、インバウンド需要の高まりを背景に新規顧客(民間企業及び自治体)の獲得が進んだものの、主要顧客の経営統合による広告出稿需要の減少等により、売上高及び営業利益については、当初計画を下回る見通しです。

マーケティング事業では例年第4四半期に売上が増加することやアセット事業の収益化が堅調に推移していること等を勘案し、2019年5月期の連結業績予想の変更を行っておりませんでした。計上を見込んでいた一部新規顧客の契約完了に時間を要したこと等により、当初計画を達成するには至りませんでした。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当社が出資する投資事業有限責任組合の運用益及び為替変動による為替差益の計上が2019年5月期の期初の想定を上回る見通しとなりました。

なお、配当予想については変更ありません。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がございますので、この業績予想に全面的に依拠しての投資等の判断を行うことは差し控えてくださいますようお願い申し上げます。

以上